

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	あいのて土屋教室		
○保護者評価実施期間	11月1日		～ 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	11月1日		～ 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○事業者向け自己評価表作成日	12月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々の活動、また様々な内容の集団活動を毎日取り入れ、個々の目標達成に向けて導いている	視覚支援やスケジュールボード等を使い個々の活動の設定、また集団活動の内容を利用者に合わせて立案する	固定化しないよう職員一同話し合いを行い、特性にあった活動を増やしていく
2	障害の特性や年齢の幅も広く受け入れているため、異年齢での関わりも多く、思いやりや尊重心がもてるよう導いている	異年齢での関わりが持てるよう、集団活動のグループ分け等を意識し取り組んでいる	幅広く関わりが持てるよう、職員間で意見交換しながら継続して取り組む
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルなどの周知	作成物をダイ玄関に配置しいつでも見れるようにしているが、保護者が来所した時しか把握できない	保護者に詳しくわかるように説明会の開催やおたよりを配布する等周知していく。
2	保護者への研修の周知や保護者会の頻度が少ない	日程調整や保護者の望むテーマや内容を絞ることが難しい	事業所内でのアンケートを行い要望を把握していく
3			